



# 道の駅における

# DX戦略

株式会社フォーバル



# 株式会社フォーバルの紹介

---

# フォーバル 会社案内

会社名	株式会社 フォーバル (プライム市場 8275)
本社	東京都渋谷区神宮前5丁目52番2号 青山オーバルビル14階
設立	1980年9月18日
代表者	代表取締役会長 大久保 秀夫 代表取締役社長 中島 將典

資本金	41億5千万円 (2022年3月期・第42期)
売上高 <sub>(連結)</sub>	515億3千万円 (2022年3月期・第42期)
従業員 <sub>(連結)</sub>	2,131人(2022年3月末現在)

アイコンサービス  
契約件数<sub>(連結)</sub> **42,000件**(2022年3月末現在)

事業内容

**情報通信コンサルティング**  
(IP統合システム、情報セキュリティ、Web構築など)

**次世代経営コンサルティング**  
(総合コンサルティング、海外進出、人材・教育、環境、事業承継など)

拠点所在地 **札幌／仙台／東京／横浜／名古屋  
大阪／京都／福岡／佐賀／鹿児島**

関係会社  
株式会社フォーバルテレコム  
(東証スタンダード 9445)  
株式会社フォーバル・リアルストレート  
(東証スタンダード 9423)  
他、子会社23社、関連会社5社

海外拠点  
カンボジア、ベトナム  
インドネシア、ミャンマー、タイ

参画団体  
DSA・テレコムサービス協会・JDMC  
レジリエンスジャパン推進協議会 他

直近の取組み  
**DX認定制度認定事業者**に認定  
**経営革新等支援機関**  
**情報処理支援機関(スマートSMEサポーター)**  
**パートナーシップ構築宣言を公表**



## NEWS RELEASE

2021年3月3日

各位

株式会社フォーバル

**「DX 認定制度 認定事業者」に認定！**  
**～中小企業のDX化を推進～**

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、経済産業省による「DX認定制度 認定事業者」に3月1日に認定されました。

DX認定制度 認定事業者一覧（2021年3月1日認定適用）

<https://www.ipa.go.jp/ikc/info/dxcp-list-202103.html>

DX認定制度とは、ビジョンの策定や戦略・体制の整備などをすでに行い、DX推進の準備が整っている（DX-Ready）事業者を経済産業省が認定するものです。

フォーバルは、全国の中小企業に対する日々のコンサルティング活動の中で、数多くの経営情報を取得しており、情報を整理・一元管理し、その利活用を目的とした経営分析情報プラットフォームを構築し、中小企業のビッグデータバンクとなる情報基盤を確立したうえで、フォーバルならびにお客様である中小企業のビジネスモデルの変革と新しい価値の共創を目指しています。

今回、このような取り組みが評価され「DX認定制度 認定事業者」に認定されました。

フォーバルは、今後も事業基盤のさらなる強化を図り、中小企業のDX化推進に貢献していきます。

経産省  
認定

## フォーバルは経産省から DX認定事業者と認定されています

**DX認定制度とは、ビジョンの策定や戦略・体制の整備などをすでに行い、DX推進の準備が整っている（DX-Ready）事業者を経済産業省が認定するものです。**

フォーバルは、全国の中小企業に対する日々のコンサルティング活動の中で、数多くの経営情報を取得しており、情報を整理・一元管理し、その利活用を目的とした経営分析情報プラットフォームを構築し、中小企業のビッグデータバンクとなる情報基盤を確立したうえで、フォーバルならびにお客様である中小企業のビジネスモデルの変革と新しい価値の共創を目指しています。

今回、このような取り組みが評価され「DX認定制度 認定事業者」に認定されました。



# 伴走支援の実績

## ・ 当社の伴走支援実績

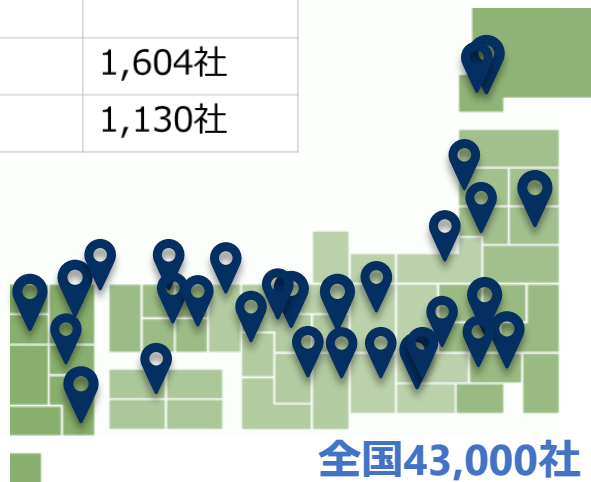
当社は、既に**全国中小企業約43,000社**に対して、**DX化の伴走支援を実施**しており、それぞれの企業に合わせた改善支援を行っている。また、業種業態で支援方法を変えているのではなく、**支援企業の業種や事業形態に合わせた、課題の提示や目標の設定を行っている**。被支援企業の業種については、多岐の業種に渡って多くの実績を有している為、多業種に対して支援が可能である。

### 支援実績業種TOP5

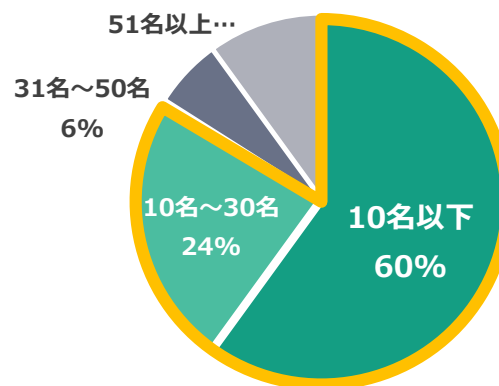
業種	社数
卸売・小売業	3,146社
製造業	1,983社
専門技術サービス業、土業、デザイン、広告業など	1,951社
総合建築業	1,604社
情報通信業	1,130社

全国 **18** 拠点

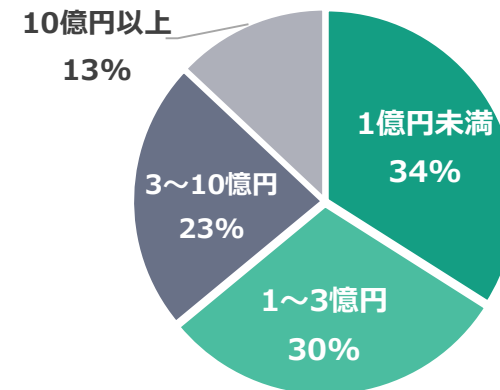
北海道地区 1拠点  
 東北地区 1拠点  
 関東地区 10拠点  
 中部地区 1拠点  
 関西地区 2拠点  
 九州地区 3拠点



● 支援先個客：従業員規模内訳



● 支援先個客：売上規模内訳



中小企業の経営支援に特化

# 地方創生活動事例



## 札幌大谷大学社会学部×フォーバル 産学包括連携協定を締結！

実証期間：2022年8月～現在

札幌大谷大学社会学部と産学包括連携協定を締結！～DX人材の育成に向けて～

#地方創生 北海道



## 佐賀県唐津市×フォーバル DXイノベーションセンター

実証期間：2022年7月～現在

「佐賀県内市町として初」のDXイノベーションセンター「唐津市DXイノベーションセンター」をオープン

九州



## 盛岡市×フォーバル 「盛岡市中小企業デジタル化 促進モデル事業」 実施業務を受託！

実証期間：2022年7月～現在

「盛岡市中小企業デジタル化促進モデル事業」実施業務を受託！～市内企業のデジタル化を促進し、持続的な成長を支援～



## 札幌市×フォーバル 中小企業DXハンズオン相談支 援実施業務 事業を受託！

実証期間：2022年7月～現在

札幌市が実施する『「中小企業DXハンズオン相談支援」実施業務』事業を受託～地方中小企業のDX化を促進～



## 学校法人電子学園と包括連携 協定を締結 産学連携で大学運営の効率化 や地域創生を推進

実証期間：2022年6月～現在

産官学の連携により 全国に伴走型の支援ができるGDXアドバイザーの育成へ



## 佐賀県×フォーバル DXアクセラレータ事業（非製 造業部門）

実証期間：2022年6月～現在

佐賀県の令和4年度「DXアクセラレータ事業（非製造業部門）」業務を受託！～伴走型でDXに関する企業の自立を支援～

九州



## 福岡市×フォーバル オンライン活用型事業再構築 サポート事業

実証期間：2022年5月～現在

福岡市の「オンライン活用型事業再構築サポート事業」において中小企業に対し専門家を派遣！

九州



## 西海市・さつま町×フォーバル 政府の「地方創生人材支援制 度」

実証期間：2022年4月～現在

デジタル専門人材を長崎県西海市と鹿児島県さつま町に派遣～地域創生を支援し社会に貢献～



## 茨城県×フォーバル 商業施設DX

実証期間：2021年6月～2022年3月

小売り・飲食業者および農業者の生産性向上と県産品の販路拡大に向けた道の駅を活用したデジタルと人の融合プロジェクト

関東



## 山口県×フォーバル DX過疎化対策

実証期間：2021年10月～現在

デジタル技術を活用して地域課題の解決や新たな価値の創造を図る 官民連携フォーラム「デジテック for YAMAGUCHI」「デジテック・オープンイノベーション」に採択

中国・四国



## 愛媛県×フォーバル ものづくり企業DX

実証期間：2021年11月～現在

ものづくり企業新展開支援事業受託 専門家によるオーダーメイド型の伴走支援を行うことで、地域のリーディング企業を育成し、雇用の拡大を図る

中国・四国

<掲載関係各位> 2022年6月9日  
フォーバルPR係様



株式会社フォーバルが「多古町DX推進支援」業務を受託！～地域社会のデジタル化を促進し、持続的な成長を支援～

「新しいあたりまえ」を創造し続けることを掲げる、次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島将典、東京プライム市場（証券コード：8275）以下「フォーバル」）は、千葉県安房郡多古町の「多古町DX推進支援」業務を受託しました。



### 実施背景と目的

国が目指すべきデジタル社会のビジョンとして「デジタルの活用により一人ひとりのニーズに合ったサービスを届けることができ、多様な幸せが実現できる社会～一人取り残さない、人に優しいデジタル～」を受け、自治体が重点的に取り組むべき事業・内容および支援策をとりまとめた「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」を策定し、デジタル社会の構築に向け、全自治体においてDX推進に関する取り組みを推進し推進していくこととしています。今回の業務受託は、こうした状況を踏まえ、多古町の住民の利便性向上、雇用の働き方改革および地域社会のデジタル化を実現するために、フォーバルの伴走型経営コンサルティング（次世代経営コンサルティング）の支援を取り入れ、DX推進を適切なスピードに実施していくことを目的としています。

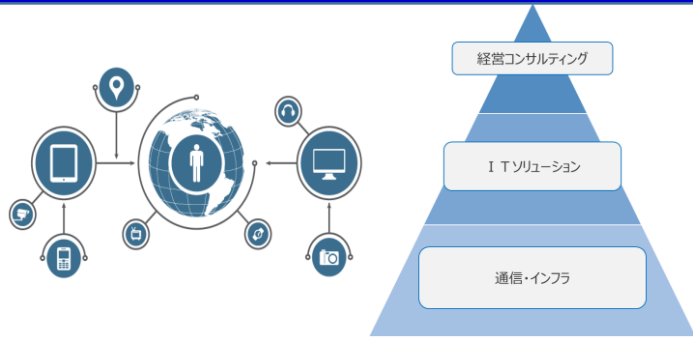
### 事業の概要



# フォーバルの特徴

DX（デジタルトランスフォーメーション）をすすめるプロ集団です  
お客様に「モノ」と「コト」をワンストップソリューションを展開

## モノの販売



【ITソリューション】

モノとコトの同時提供

## コトの提供



【アイコンサポートサービス】



企業の3つの利益に貢献

売上拡大

業務効率向上

リスク回避



## フォーバルのDX事業部は、道の駅のDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に特化した部門です

### <DX事業部3つの特徴>

#### ① DX人材による伴奏型サポート



DX検定取得者が専任で伴奏支援することでお客様のDX推進をサポートします。定期的な打ち合わせで、DXのアドバイスや分析を行います。

#### ② ワンストップのサービス提供



フォーバルは機器やサービスの提供も可能です。機器やサービスを導入するだけでなく、人的な運用サポートまで同時に行うことで、お客様のDXを推進します。

#### ③ 店舗経営に特化した知識と経験



DX事業部は流通小売りや飲食といった、店舗経営のDXに専任特化した部門です。様々な知識や経験を元に、お客様にあった最適なアドバイスが可能です。

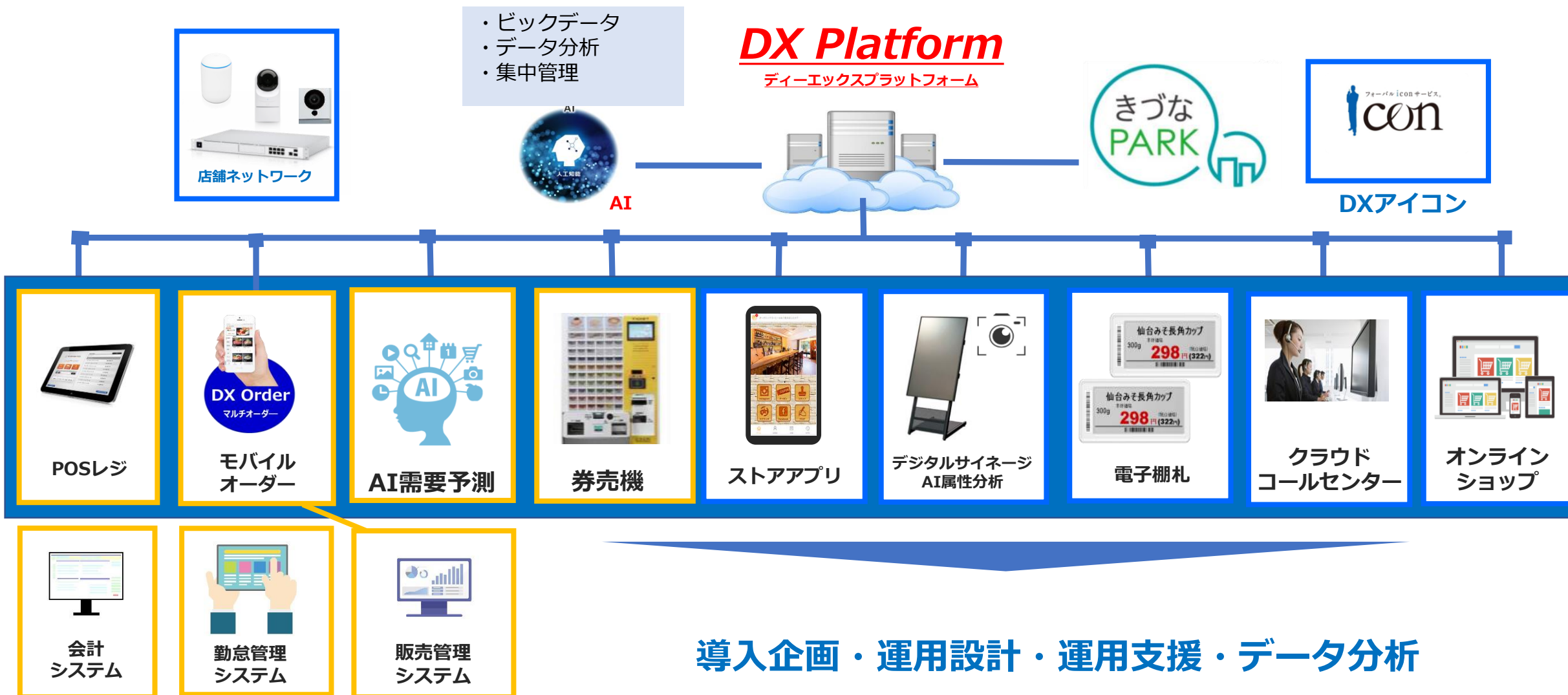
フォーバルは「道の駅」の賛助会員です。

道の駅のデジタル施策（デジタル会員化、サイネージプロモーション、EC戦略等）による様々な成功事例があります。道の駅の形態に応じた様々なデジタル施策のご提案が可能です。



# 流通小売り向けデジタルツールラインナップ

## 店舗向けDXソリューション一覧



※改正電子帳簿保存法対応／インボイス対応

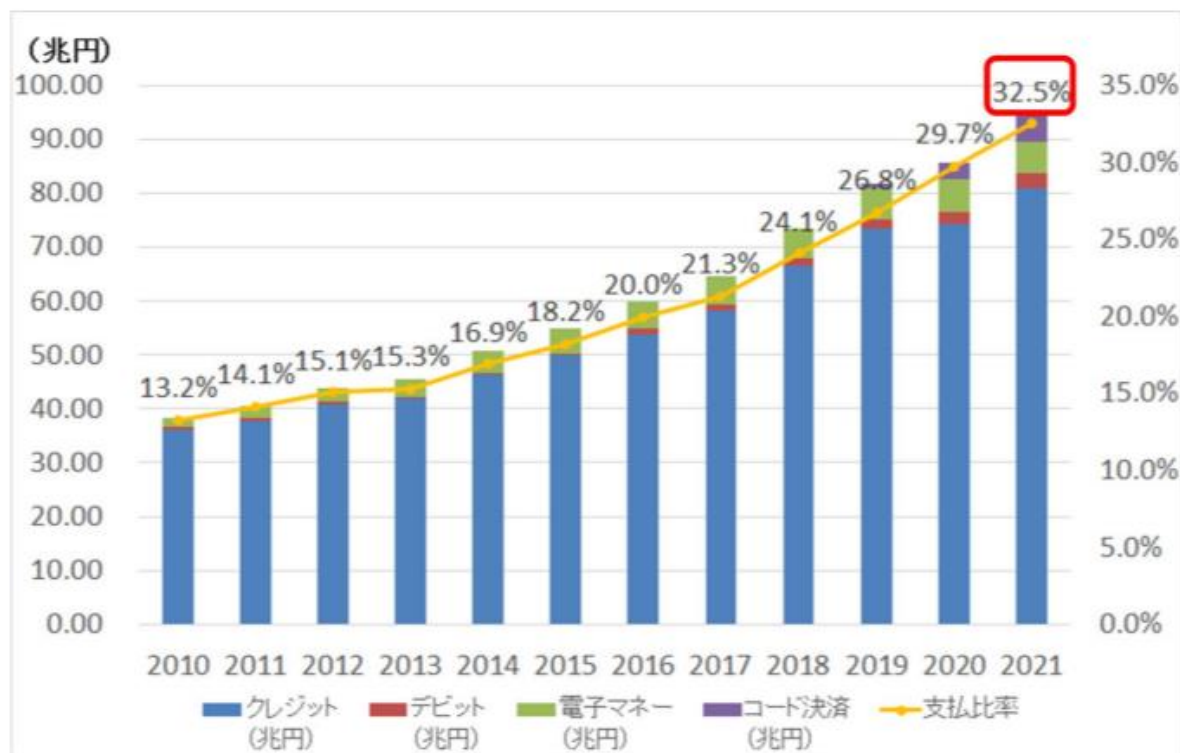
**対応必須**

**キャッシュレス・新札対応**

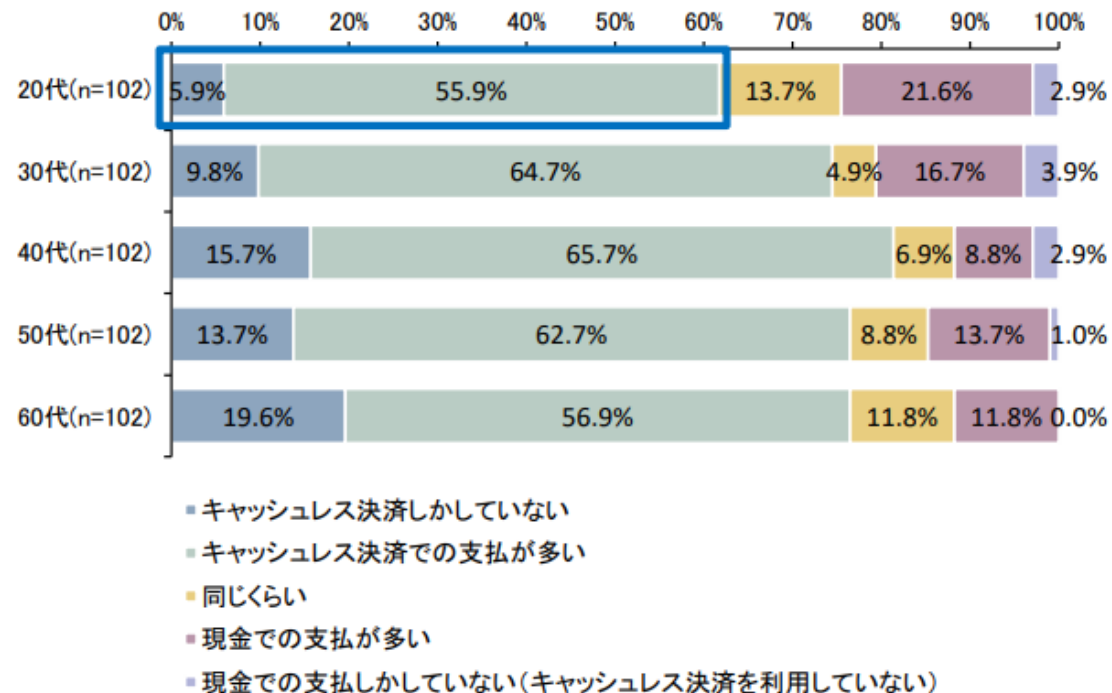
---

# キャッシュレス市場

## キャッシュレス支払及び決済比率の推移



## 買い物での支払時のキャッシュレス決済での支払状況(年代別)



新型コロナウイルス感染症拡大前の2019年と比較すると、**62.5%でキャッシュレス決済の利用頻度が拡大**。  
 キャッシュレス決済を「よく利用している」とする者の比率は2019年12月の54.2%から2022年2月には**64.0%に増加**



# 新札対応

2024年度前半に紙幣（日本銀行券）が一新されます。

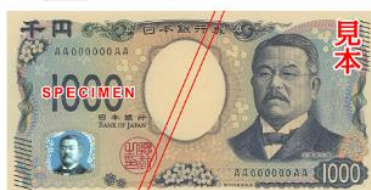
[PDF](#) [一万円券 \[PDF 249KB\]](#)



[PDF](#) [五千円券 \[PDF 238KB\]](#)



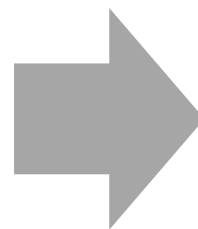
[PDF](#) [千円券 \[PDF 249KB\]](#)



参照：日本銀行

## 市場要因

- 1) 新札対応
- 2) キャッシュレス 対応



対応できていますか？



## 1.新札対応：発行直前直後は注文殺到により製造が間に合わない

2019年4月9日に財務省より日本銀行券の改札、500円硬貨の改鋳を行うと決定し公表しました。  
発行時期：紙幣 2024年度上期を目処に発行予定 / 500円硬貨 2021年11月に開始されました

## 2.機会損出：新紙幣が使えないと機会損出を生んでしまいます

新紙幣が使えないとせっかくのお客様を逃してしまいます。なるべく早くからの対応をしていきましょう。

## 3.価格上昇：22ヶ月連続で価格が上昇しております

券売機の価格もどんどん上がっております。企業努力にも限界があります。

**どうせやるなら早期実施！**

# DX事例

---



茨城県

# 道の駅DXプロジェクト

小売り、飲食業者および農業者の生産性向上と  
県産品の販路拡大に向けた  
道の駅を活用したデジタルと人の融合プロジェクト

実証フィールド  
道の駅 グランテラス筑西

---



# 道の駅の事例 道の駅のDX

新しい購買体験の提供と生産者の生産性向上による売上拡大



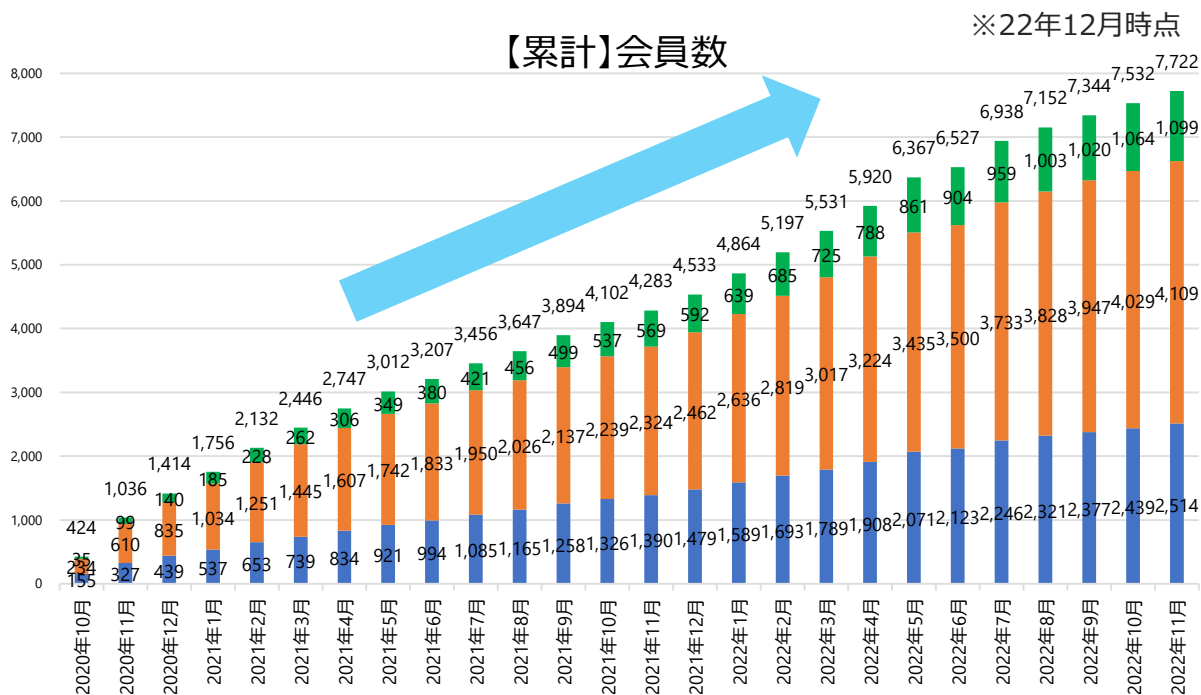
- ・ 購買行動の変化に対応した新しい購買体験の提供 (ECサイト、ピックアップ、宅配)
- ・ AIによる需要予測で県産品の需要と供給のバランスを最適化する (生産性向上、廃棄ロス削減)

# 道の駅の事例 デジタル会員化\_店舗アプリ会員獲得実績 サンプル

## ■ デジタル会員数の推移

・ 約2年で7,700人の会員獲得（紙会員の852%UP）

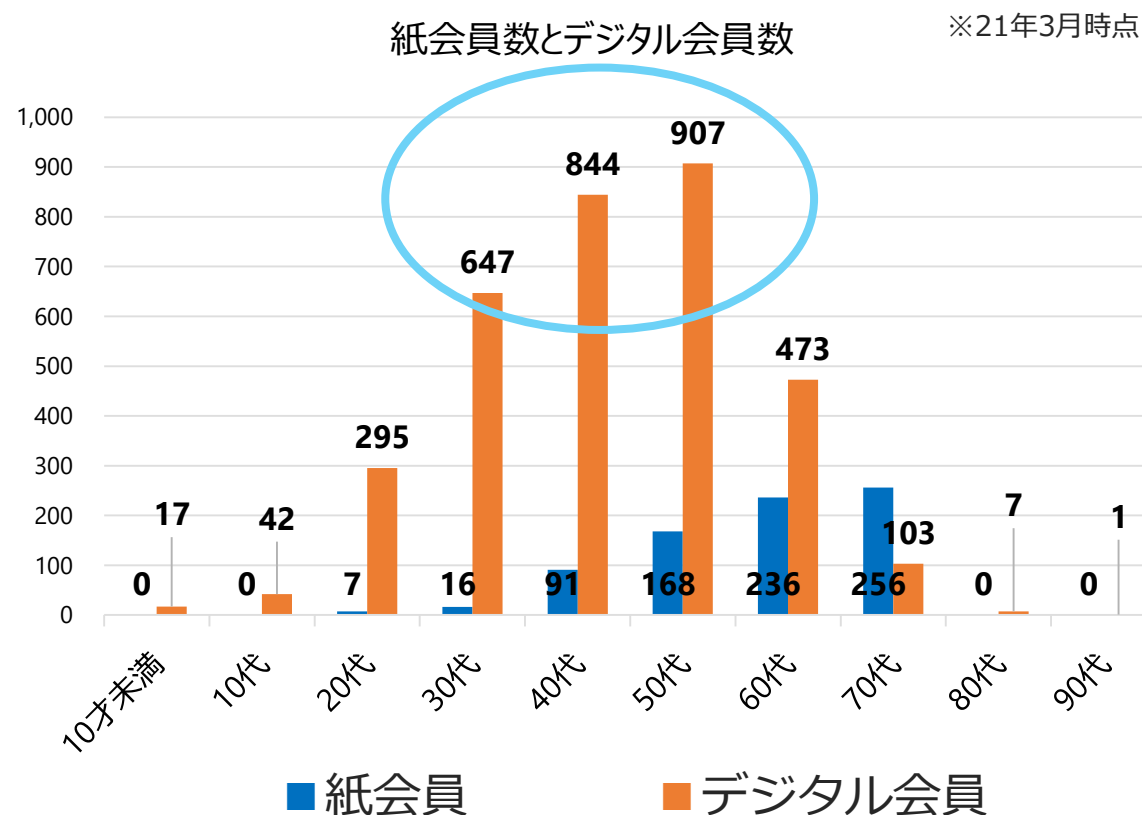
※開始時の紙会員は906会員（1年間）



## ■ デジタル会員の年齢

・ 買い物世代の会員数増加

紙会員 ▷ 1位：70代、2位：60代、3位：50代  
 デジタル会員▷ 1位：50代、2位：40代、3位：30代





# 参考資料\_顧客分析イメージ1

## ■ アプリ会員 顧客分布データの抽出

地図でみる個客所在地

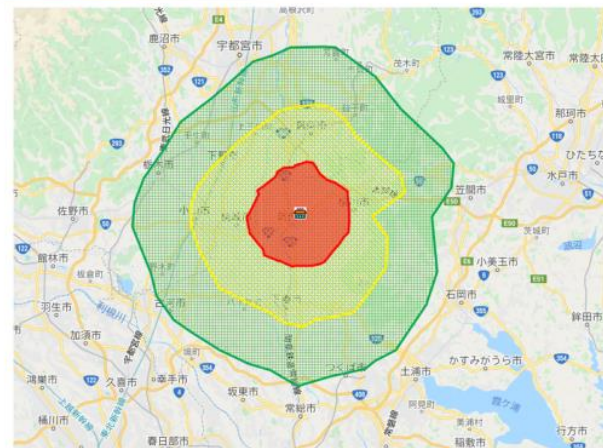


最北は北海道、最南は宮崎県に分布し、関東圏に集中している

Copyright © 2021 KORIAL CORPORATION All Right Reserved.

3

道の駅から車で30分までの範囲



時速60km設定

赤色 → 10分

黄色 → 20分

緑色 → 30分

Copyright © 2021 KORIAL CORPORATION All Right Reserved.

6

個客市区性別×年代データ

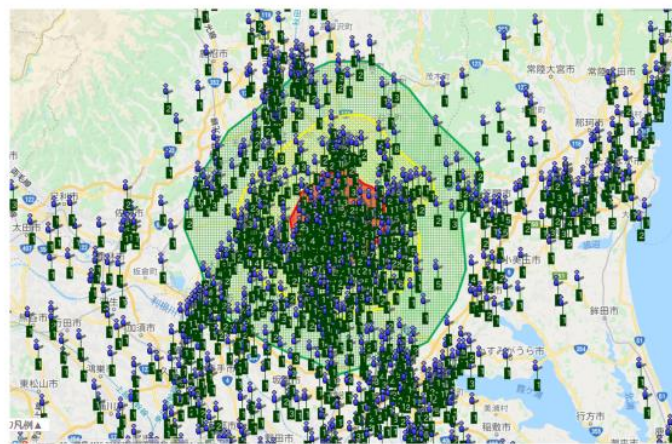
都道府県	市区	女性										男性										総計
		1970年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	1970年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代		
1	茨城県 茨西市	2	9	76	161	181	194	109	25	1											1,123	
2	茨城県 つくば市	1	16	25	28	19	2				1	7	30	57	88	80	73	30	3		131	
3	茨城県 桜川市	2	5	17	19	33	10	2			1	4	6	11	8	4	2				124	
4	栃木県 小山市		2	18	14	30	8	1			2	3	4	8	15	4	2				111	
5	茨城県 水戸市		1	7	15	8	14	2				2	5	9	14	12	3	1			93	
6	茨城県 結城市	1	3	2	24	11	11	3				2	2	2	8	13	4	3			89	
7	栃木県 真岡市			7	7	10	22	6						5	6	6	5	1	1		76	
8	栃木県 宇都宮市			3	7	9	16	7						2	6	5	7	6	1		70	
9	茨城県 古河市			5	10	8	11	7					1	1	4	2	6				55	
10	茨城県 下妻市		2	1	11	13	9	6					1	2	3	5	1				54	
11	茨城県 笠間市		1	1	14	8	10	4						1	3	3	8				48	
12	茨城県 土浦市		1	2	8	7	7	5						2	2	5	2	2			43	
13	茨城県 守谷市			2	6	9	2	1	1					4	3	5	1	2			36	
14	茨城県 牛久市		1		5	8	7	1	2				3		4	2	1				34	
15	茨城県 常陸市		1		5	5	7	6	1				1	2	2		2				32	
16	茨城県 つくばみらい市			5	6	3	1	1					1	1	5	2	1				26	
17	栃木県 栃木市		3	3	4	7	2								4			1			24	
18	埼玉県 越谷市			1	3	4	1					1			6	2	5				23	
19	栃木県 下野市			1	1	3	3		1				1	3	3	2	5				23	
20	茨城県 日立市				5	3	6						1	1	1	2	2				21	
239	東京都 墨田区														1						1	
240	栃木県 さくら市														1						1	
241	栃木県 那須烏山市					1															1	
242	福島県 福島市							1													1	
243	兵庫県 小野市														1						1	
244	北海道 恵庭市				1																1	
245	北海道 札幌市中央区															1					1	
	総計	9	24	195	437	507	536	227	38	1	1	6	17	82	172	279	308	199	60	4	3,102	

Copyright © 2021 KORIAL CORPORATION All Right Reserved.

全件はExcelをご確認ください

5

道の駅から車で30分までの範囲と個客分布

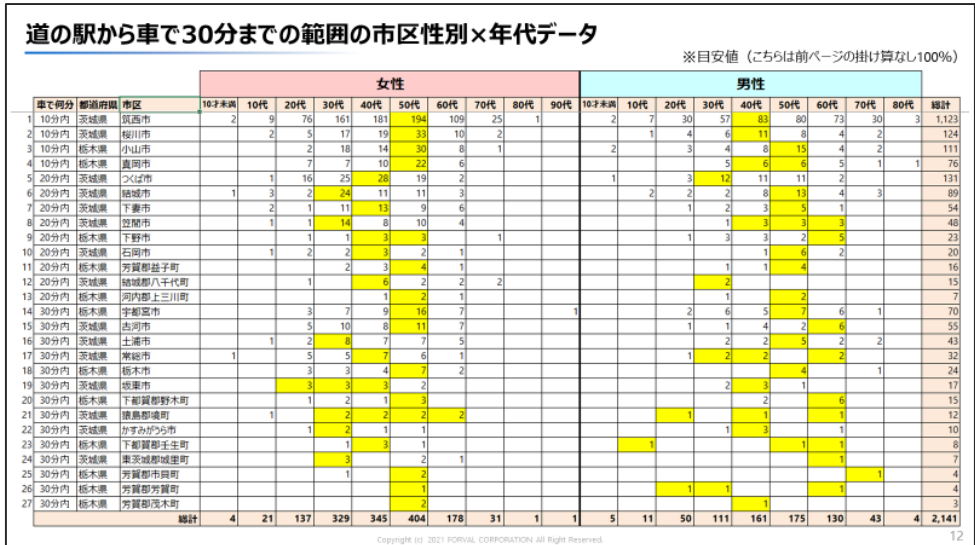
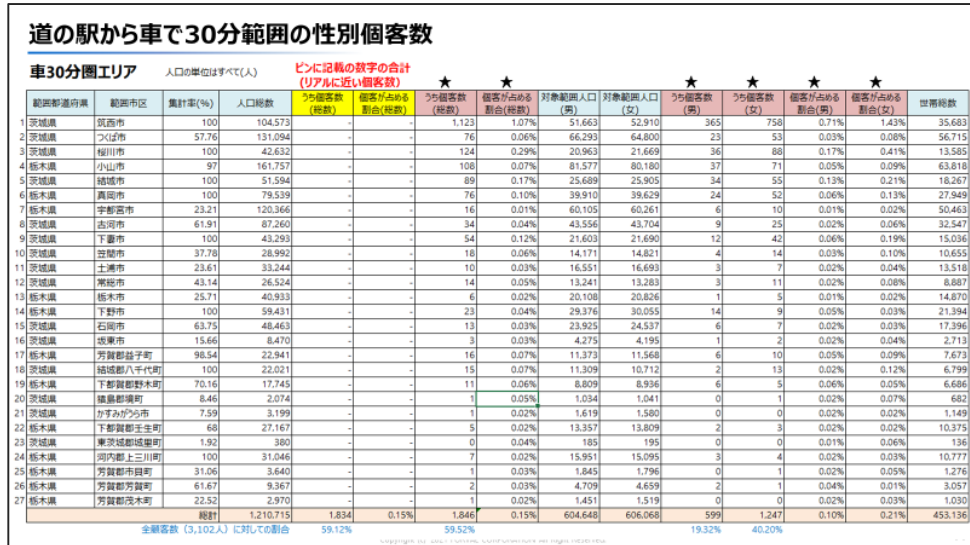
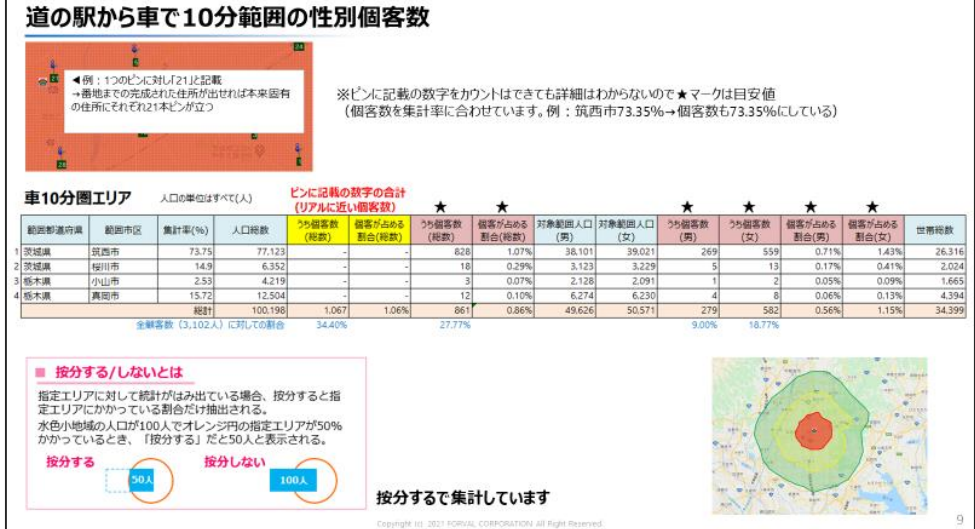
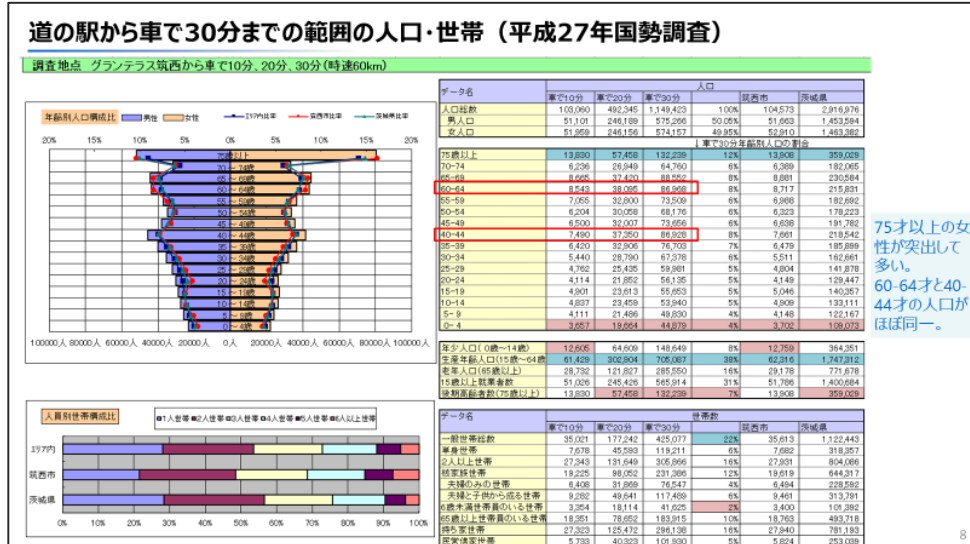


茨城県・栃木県を  
中心に集中

Copyright © 2021 KORIAL CORPORATION All Right Reserved.

7

## 道の駅から車で30分圏内のアプリ会員顧客属性データの抽出





山口県

# 道の駅の機能を活用した デジタルデバイス対策

道の駅を拠点として、中山間地域の生活利便性向上

実証フィールド

道の駅 ピュアラインにしき





# 過疎化対策の課題

全国的な課題である過疎化対策は、**高齢者の対策だけでなく、若者の流出を防ぐ対策が必要不可欠**です。  
デジタル化による高齢者支援の効率化と、ITを活用した新しい産業の創出が求められます。

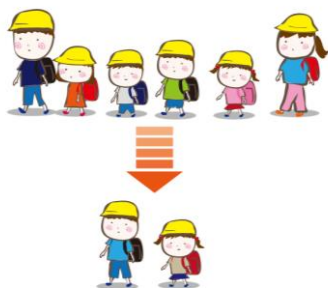
## 高齢化 (短期的な課題)



<高齢者の重要課題>  
**買い物・医療・移動・情報**

- ・支援者側の高齢化
  - ↳ 対象者の増加による負担増
  - ↳ 成り手不足
- ・デジタルデバイド
  - ↳ デジタルに対する恐怖心（拒否）
  - ↳ 教える人材が不足

## 少子化 (長期的な課題)



<若者の重要課題>  
**若者の県外流出**が増加

- ・学ぶ場所がない
  - ↳ 進学による流出
  - ↳ 進む統廃合
- ・仕事がない
  - ↳ 1次、2次産業への就職離れ
  - ↳ 安い賃金

## 過疎化

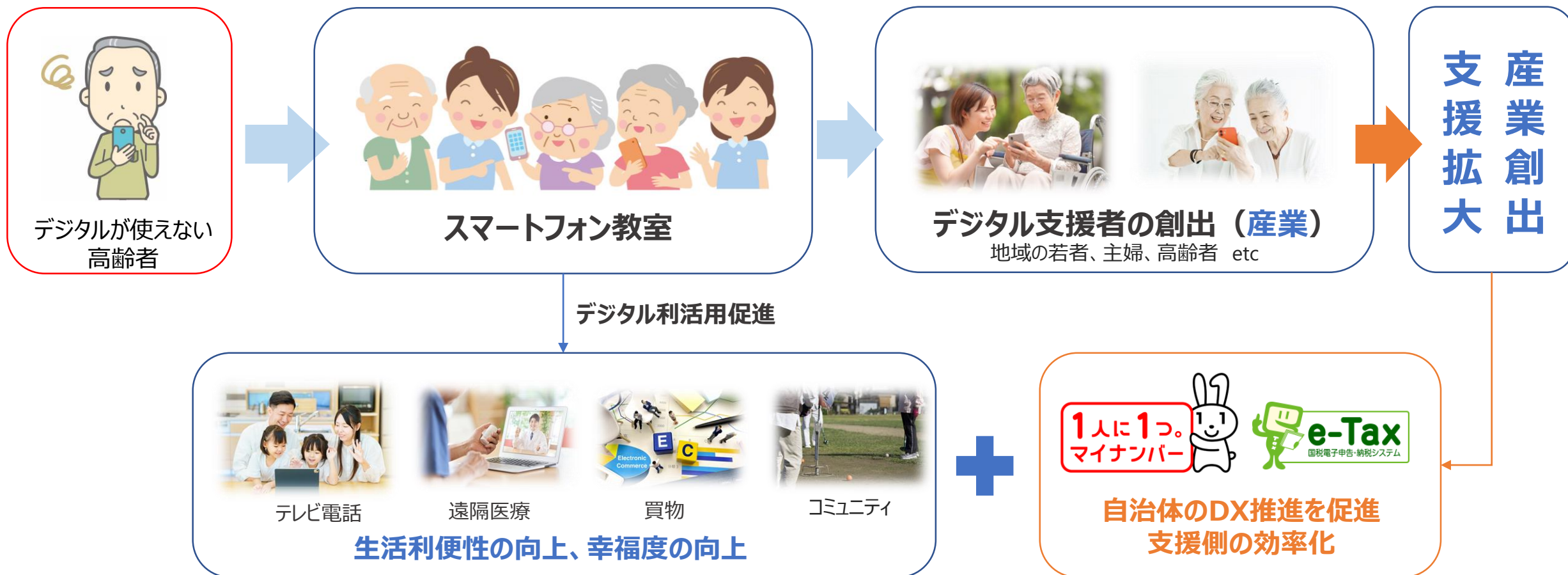


**人口減少 ⇒ 過疎集落**

- ・労働人口減少
  - ↳ 税収減少
  - ↳ 住民サービス力の低下
- ・高齢者への負担大
  - ↳ 産業停滞

# 高齢者デジタルデバイス対策（デジタルが触れる人向け）

高齢者のデジタルデバイス対策は、誰一人取り残さない社会を実現するための重要課題です。  
高齢者にデジタル機器を使えるようになっていただくことで、生活利便性を向上させることができます。  
また同時に、年々減少と高齢化が進む支援人材の効率化にもつなげることができます。  
大切なのは、教えて終わるではなく、持続可能な環境の構築です。



# 高齢者デジタルデバイス対策（高齢者専用アプリ）

## ■ 汎用アプリの利用が難しい方むけに簡易アプリを準備

▶ まずは、スマートフォンを怖がらずに使っていただけるように、視覚的に理解できるレベルのコンテンツを準備。



### ◎おげんき発信◎

ご利用者の「おげんき」情報をシステムに登録、履歴の管理を行います。おげんきに「わるい」が登録された場合には、施設管理者、ご家族へ通知を行います。

### ◎日々の記録

ご利用者のおげんき発信、歩数の履歴を確認することができます。お友達登録（公開設定）をした、ご家族や仲の良いお友達とおげんき発信、歩数履歴を相互で共有することができます。

### ◎お知らせ

ご利用者に対して、運営会社からのお知らせを配信できます。

### ◎お友達

ご利用者のお友達、ご家族を招待・登録することができます。お友達になることで、おげんき発信、歩数情報の共有を可能とし、ご家族による見守りを実現します。

### ◎注文受付

ご利用者の負担を減らすための各種注文受付機能を搭載しています。ご利用者が必要なときに「お弁当」「洗濯」「お届け」など、管理者が設定した注文内容の中から簡単な操作でお選びいただけます。予め、ご利用者の情報がシステムに登録されているため、ご利用の際は、ワンクリックでの注文が可能です。※注文メニューはカスタマイズ可能です。注文内容は用途に応じて様々なカスタマイズが可能！

- (1)お弁当の注文：お弁当の配達希望日と個数を選択して「注文」すると、指定日時のお昼前にお弁当が配達されます。
- (2)洗濯を依頼：
- (3)お届け品の依頼



〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー12F TEL：0120-20-4086

**株式会社フォーバル**（証券コード：8275）

**DX事業部 担当：永坂 文乃**

担当者メール：a-nagasaka@forval.co.jp

フォーバルHP : <http://www.forval.co.jp>  
フォーバルDX事業部 HP : <https://www.forval-iot.jp>  
POS/オーダーサービス : <https://dx-platform.jp/>